

## 品質方針

理化学研究所バイオリソース研究センター(以下「理研 BRC」という。)は、我が国におけるバイオリソース(生物遺伝資源)整備の中核的拠点として、運営の基本方針に信頼性、継続性、先導性を掲げ、バイオリソースの収集・保存・提供に加えて、バイオリソースの利活用に資する研究を推進します。

バイオリソースの利用者が科学・技術・イノベーションの推進と人類の持続的発展に貢献する成果を創出できるように、バイオリソースの品質に関わる方針を、以下に定め、実行します。

1. 本品質方針を組織内に周知するとともに、実現するため、また、諸問題の解決のための実行計画を開発室ごとに毎年度の品質目標として設定し、定例の会議やマネジメントレビューで目標の達成度を確認し、必要な改善を行います。
2. 顧客とのコミュニケーションをより密にする活動を実施します。顧客コミュニケーション規定を制定し、それに基づいた実施状況と課題を、定例の会議で確認し、必要な改善を行います。
3. 法令等の遵守の必要性と重要性を、関係部署との連携の下、組織内に周知し、法令等の遵守を徹底します。
4. 災害等の危機的状況においても、理研 BRC の活動の恒常性を維持するための対応策を、関係部署との連携の下、予め立案し、実施します。
5. 上記の理研 BRC の活動を着実に遂行し、継続的に発展させるための人材育成を行います。
6. 理研 BRC 運営の基本方針に沿うように、本品質方針を定期的に見直します。

以上の方針に沿った品質マネジメントシステムを構築し、維持し、継続的な改善を行います。

2018年4月1日

理化学研究所

バイオリソース研究センター長

小幡 裕一

